

沖縄市議会での一般質問内容

2022年9月初当選
沖縄市議1期

桑江
KUWAE KEN
研



所属委員会
・教育福祉委員会
・基地に関する調査特別委員会

桑江研事務所

沖縄市宮里1-12-3
TEL090-4470-5789



LINE公式



プロフィール

トによると約4割の方が「移動手段の不足で外出に不便を感じている」と回答している。行政はアンケート結果を踏まえてどのような対応を行なったのか。また、移動支援の実施主体について沖縄市はどのように考えているか。

担当答弁(概要)

地域で移動支援を検討する際の参考にしており、その結果、自治会による買い物支援の取り組みに繋がった。「住民主体の活動」が柱だと考える。生活支援コーディネーターによる伴走支援を行いながら取り組んでいきたい。

車中泊避難者への支援について 第441回 2026.6月

質問(概要)

平成28年の熊本地震や令和6年の能登半島地震では、避難所に入れない、あるいは車中泊を選択せざるを得ない方々が多数発生した。内閣府は令和6年に「在宅・車中泊避難者等の支援の手引き」を策定し、各自治体で適切な支援に取り組んでいくことを定めている。沖縄市はその必要性を認識し様々な検討をしているようだが、取り組み状況はどうなっているか。

担当答弁(概要)

現在は指定避難所を中心とした支援が基本だが、避難所外避難者の把握方法や支援のあり方について国の手引きや他自治体の事例を参考にして研究していく。



桑江研
議会映像

身寄りのない方の葬祭手続きについて 第439回 2025.12月

質問(概要)

生活保護受給者の方で身寄りのない方が亡くなった場合、民生委員や自治会長など地域の方が親族に代わって葬儀が行われている。更に、近年は親族がいても引き取りを拒否する事例が増加している。地域の協力者の負担を軽減する仕組みが検討できないか伺う。

親族がいても引き取りを拒否された件数			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
拒否件数	10件	26件	27件
拒否の理由	・過去にDV被害を受けた ・遠方にいるため来れない など		

3年間で
約3倍

担当答弁(概要)

親族以外の方が葬儀を行う場合には、担当課において協力者と事前に調整を行うなどし、出来るだけ負担のかからない方法を検討していく。

災害発生後の取り組みについて 第440回 2026.2月

質問(概要)

災害時に、被災や避難生活による心身の負担が原因でなくなる「災害関連死」の遺族には災害弔慰金が支払われるが、その審査・認定を事務組合に委託(丸投げ)しているのは、全国で沖縄と千葉の2県のみである。令和6年12月議会において、早急な支給決定のために市独自で審査・認定事務を行うよう要望したが、現状について伺う。

担当答弁(概要)

単独で事務を行うには、現在組合に委託している40市町村において条例の同時制定が必要であることが判明したため、引き続き検討中である。

高齢者の移動支援について 第441回 2026.6月

質問(概要)

令和5年度に元気な高齢者を対象に生活支援コーディネーターが実施したアンケート

沖縄市議会(定例会)を傍聴に来ませんか？ 沖縄市議会【沖縄市役所4階】
一般質問の様子、議会映像は各議員欄のQRコードでチェックできます

沖縄市議会の
議事録はコチラ



2025年1月初当選
沖縄市議1期

高江洲
TAKAESU MIDORI
みどり



所属委員会
・市民経済委員会
・都市計画審議委員

高江洲みどり事務所

沖縄市美里5-9-14-D
(美里小学校向かい)
TEL090-1947-2123



Instagram公式



プロフィール

中学生も含めた給食費無償化について 第440回 2026.3月

質問(概要)

国は令和8年度4月から小学生月額5,200円を支援する方針ですが、本市の方針を伺う。

担当答弁(概要)

国は小学校給食費支援のための費用を令和8年度予算案へ計上していますので、国の補助月額5,200円が措置されれば、補助超過分の500円については、物価高騰臨時交付金及び一般財源を活用し、保護者の負担を無くす予定です。

質問(概要)

公平性の観点から中学生も同時に保護者負担をなくす必要があると考えるが、見解を伺う。

担当答弁(概要)

中学生の更なる給食費支援につきましては、関係部署と協議してまいります。

池原の自衛隊沖縄訓練場への弾薬庫建設について 第441回 2026.6月

質問(概要)

現在、国の軍備強化の一環として、陸上自衛隊沖縄訓練場への弾薬庫建設について、1度も住民説明会がなされないまま、整備計画が進んでいます。

沖縄市はすでに、嘉手納飛行場、嘉手納弾薬庫、自衛隊白川分屯地はじめ多くの基地の負担や被害が長年に渡ってある上、**有事の際、標的**とされる弾薬庫については、**北部住民や市民から不安の声**も多く聞かれ、本来なら、市長が市民の命と財産を守る観点から反対すべきと考えます。

今回の一般質問では、特に、沖縄防衛局との市有地の契約更新について取り上げました。市の答弁によると、今年11月の契約更新について、**50年契約**の方針であることが分かりました。半世紀契約では恒久施設になりかねません。防衛局は**京都で住民説明会**を開いており、沖縄市でも住民説明会の開催を求めるよう強く花城市長に要望しました。

公立幼稚園の公私連携認定こども園への移行について 第441回 2026.6月

質問(概要)

公立幼稚園では、どのような特性の子も入園を受け入れています。**発達支援が必要な子**の保護者からは、職員体制が手厚く丁寧に見てもらえると評価する声が多くあります。発達支援が必要な子ども達の受入れと加配について、現在の状況とこども園移行後、どうなるのか。

担当答弁(概要)

公立幼稚園への入園を希望する子どもについて、特別な配慮や支援の有無にかかわらず、クラス数に応じて受け入れています。支援児3人に対して1人配置し、さらに、1対1対応が必要な園児に補助者を1人配置しています。こども園移行後においても、他市では、募集時の運営条件や協定書等に「特別な配慮を要する園児等の受け入れ環境を整備し、入園希望者は原則受け入れる」と定められていることから本市も同様に考えております。

今後について

法人移行によって、支援児の入園が断られたり、支援が手薄になることがあってはなりません。

また、**医療的ケア児、教育の質、保幼こ小連携、送迎時の事故防止対策、職員の今後**等、公募の運営条件や協定書など、今後も注視していきます。



高江洲みどり
議会映像